

8 . 国際協力について

(1) 「アジア太平洋障害者の 10 年」の認知状況 (S A) 【問 53】

「アジア太平洋障害者の 10 年」の認知状況をみると、「知らない」が 54.3%で最も多く、次いで「名前だけは知っている」が 31.1%、「内容も含めて知っている」が 8.7%となっている。

選択肢	n	%	0%	20%	40%	60%
内容も含めて知っている	186	8.7				
名前だけは知っている	664	31.1				
知らない	1,159	54.3				
不明・無回答	126	5.9				
全体	2,135	100.0				

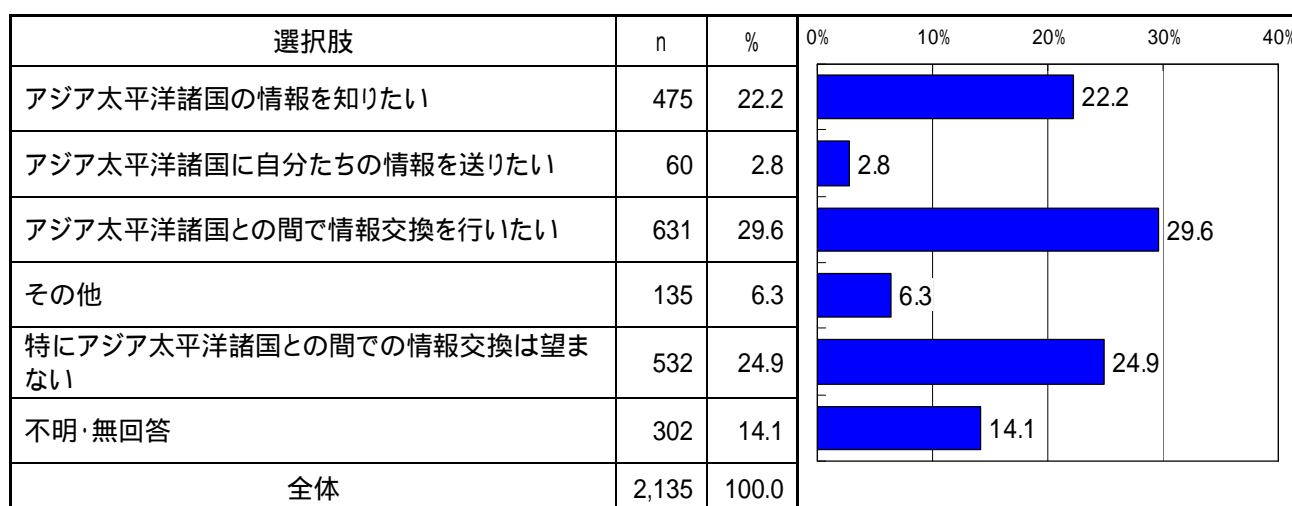
(2) アジア太平洋諸国の障害のある人との交流意向 (S A) 【問 54】

アジア太平洋諸国の障害のある人との交流意向について、「特に交流したいとは思わない」が 34.8%で最も多く、次いで「アジア太平洋諸国の障害者が日本に来たときに交流したい」が 20.5%、「アジア太平洋諸国でも日本でも交流したい」が 17.3%となっている。

選択肢	n	%	0%	10%	20%	30%	40%
アジア太平洋諸国を訪問し、その障害者と交流したい	235	11.0					
アジア太平洋諸国の障害者が日本に来たときに交流したい	438	20.5					
アジア太平洋諸国でも日本でも交流したい	369	17.3					
その他	112	5.2					
特に交流したいとは思わない	744	34.8					
不明・無回答	237	11.1					
全体	2,135	100.0					

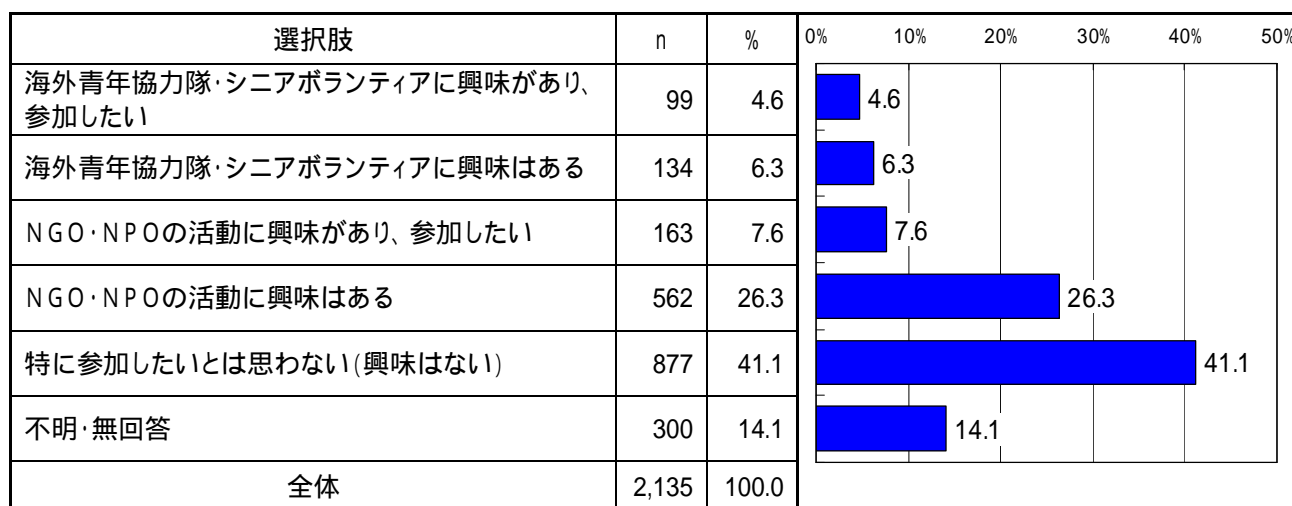
(3) アジア太平洋諸国の障害のある人の生活・活動・制度についての情報交換の意向
(S A)【問 55】

アジア太平洋諸国の障害のある人の生活・活動・制度についての情報交換の意向を尋ねたところ、「アジア太平洋諸国との間で情報交換を行いたい」が 29.6%で最も多く、次いで「特にアジア太平洋諸国との間での情報交換は望まない」が 24.9%、「アジア太平洋諸国の情報を知りたい」が 22.2%となっている。



(4) 国際活動の参加意向 (S A)【問 56】

国際活動の参加意向は、「特に参加したいとは思わない(興味はない)」が 41.1%で最も多く、次いで「NGO・NPOの活動に興味はある」が 26.3%、「NGO・NPOの活動に興味があり、参加したい」が 7.6%となっている。



(5) 国際協力について思うこと、今後期待していること (FA)【問57】

国際協力について思うこと、今後期待していることに関する意見は延 703 件の意見が寄せられ、うち「国際協力に対する意見・要望」に関する意見が 397 件、「国際協力への参加は難しい(できない)」が 88 件、「国際協力よりもまずは国内整備」が 50 件となっている。

分類項目名	件数
国際協力に対する意見・要望	397
国際協力への参加は難しい(できない)	88
国際協力よりもまずは国内整備	50
国際協力以外の意見	168
全体	703

【国際協力に対する意見・要望について】

「国際協力に対する意見・要望」に関する意見を分類すると、「交流・情報交換がしたい」が 92 件で最も多く、次いで「すべての人の人権が守られてほしい(理解、差別撤廃)」が 48 件、「国際協力の内容がわからない(取り組みなどの情報がほしい)」が 38 件と続いている。

	件数	交流情報交換がしたい	すべての人の人権が守られてほしい(理解、差別撤廃)	国際協力の内容がわからない(取り組みなどの情報がほしい)	他国への援助活動(資金、物品など)が必要	技術の提供、共同研究開発を進めてほしい	参加してみたい	積極的に国際協力を進めてほしい	知りたい	他の国の取り組み(施策、情報)が知りたい	他国を見習ってほしい	世界平和を望む(戦争はいけない)	活動資金の援助、留学支援	互いにいいところを取り入れてほしい	障害当事者の参加が必要	日本が他の国の見本になれるようになってほしい	その他
全体	397	92	48	38	27	25	24	20	16	13	11	9	7	4	3	60	
視覚障害	50	14	4	8	0	4	4	4	2	1	0	1	1	0	0	7	
聴覚障害	40	8	4	1	2	2	2	2	3	1	2	2	1	0	0	10	
言語障害	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
盲ろう	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肢体不自由	91	23	11	6	10	6	6	5	3	4	2	1	1	2	0	11	
内部障害	70	11	6	6	6	7	8	1	4	0	0	1	1	0	1	18	
知的障害	11	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	
精神障害	68	15	11	8	2	2	2	6	2	4	4	1	2	2	1	6	
発達障害	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
難病	23	8	4	3	1	1	0	1	0	0	2	1	0	0	0	2	
その他の障害	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
重複障害	30	4	4	4	4	3	1	1	1	3	0	1	0	0	0	4	

「交流・情報交換がしたい」に関する具体的な意見

国によっていろんな事情が違うので心をもつ同じ人間として交流をしながら情報交換をし、今後それぞれの生活のために協力し合えたらいいと思います。そのような活動がある際には大いに参加したいと思います。【視覚障害、30歳代】

国内の障害者の制度や運動の紹介、交流により、アジア全体の底上げにつながればいい。交流を通じてアジア全体の友好を深めることを期待したい。よって世界の平和に貢献できれば（つながっていけば）尚よい。【聴覚障害、50歳代】

参加して、情報を交換し、意見を聞きたい。どんな仕事をしていて、生活をしているのか、聞きたい。【盲ろう、30歳代】

障害者が社会に参加するために、国際的な情報交換は必要だと思います。障害者福祉は日本が進んでいることはないと思います。それぞれの国々で進んできた知恵や工夫もあると思うので、それらを情報交流によってそれぞれの良い点、悪い点を比較しながら更によりよいものが作れると思います。【肢体不自由、40歳代】

国際的な交流する場が無いと思う。世界的な交流の場があると、良いと思う。【内部障害、40歳代】

十分な意見交換、情報交換をして今後の施策に生かしてほしい。【知的障害、10歳代】
アジア経済が活性し、振興しているだけに、東アジア、東南アジアの方々との交流を深めてほしい。お互い働いたり、遊んだり、日本の文化のわかちあいができる機会を増やして欲しい。【精神障害、20歳代】

いろいろな人たちの話を聞いて自分に生かそうと思います。【発達障害、10歳代】

同じ病気をもち、苦しんだら困っている人達との情報の交換。医療における各国の実態とその考え方など、人種が違っててもまた、他国に行っても、気軽に話しができたら、支え合えたらいいなと思います。【難病、40歳代】

アジア太平洋諸国の人々と、日本に来て、いろいろな都市や地区を回って、景色や文化財の寺や神社にも行ってもらいたいです。大都市を見て、走って、歩くことも大切なことがあると思っています。日本に来日してもらい、学ぶことも、食事を取って、映画や芝居も見てもらえたら、こんなこともしてみたいかを思います。アジア諸国と人々に感想も聞いてもよいのではないかと。交流会をして、話しをして、ともに張り切るために、スポーツや運動を楽しくやって行きたいです。今こそ、いっしょにごんぎょうしたり、選挙の演ぜつを聞いたり、助けあったり、悩みも、話し合って、良い方法にもっていたり、山を歩くこともしてみたい。【その他の障害、40歳代】

日本で会議をして、色々情報交換、問題提起し討論してみたい。【重複障害、20歳代】

【国際協力への参加は難しい(できない)について】

「国際協力への参加は難しい(できない)」に関する意見を分類すると、「障害や体調、年齢的に難しい」が28件で最も多く、次いで「興味はあるが参加は難しい」が21件、「今の生活で精一杯」が17件と続いている。

	件数	障害や体調、年齢的に難しい	興味はあるが参加は難しい	今の生活で精一杯	興味がない	言葉・コミュニケーションの壁がある	費用がかかるため、難しい(遠い)
全体	88	28	21	17	10	7	5
視覚障害	15	3	2	4	3	1	2
聴覚障害	14	5	3	3	1	1	1
言語障害	1	0	0	1	0	0	0
盲ろう	1	0	0	0	0	0	1
肢体不自由	12	4	4	3	1	0	0
内部障害	18	6	7	1	2	2	0
知的障害	6	2	1	0	0	2	1
精神障害	9	3	2	3	1	0	0
発達障害	0	0	0	0	0	0	0
難病	1	1	0	0	0	0	0
その他の障害	0	0	0	0	0	0	0
重複障害	10	3	2	2	2	1	0